

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

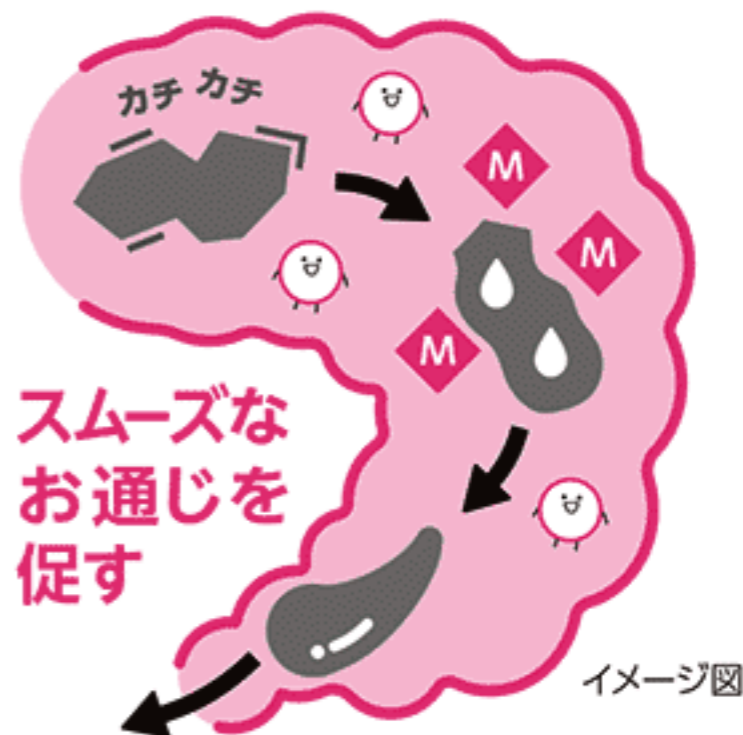
酸化マグネシウムと乳酸菌で自然に近いお通じに

第3類医薬品

# ビオフィルミン®酸化マグネシウム便秘薬

## 特徴

- お腹が痛くなりにくい非刺激性成分  
酸化マグネシウムは腸を直接刺激しないため、繰り返し服用してもお腹が痛くなりやすく、クセになりにくい成分です。
- 自然に近いお通じをサポート  
酸化マグネシウムが便に水分を集めて、硬い便を適度にやわらかくすることで排便が楽になります。
- 乳酸菌が便秘に効く  
乳酸菌が乱れた腸内環境を整えることで、便秘を改善します。



酸化マグネシウム 乳酸菌

## ⚠️ 使用上の注意

### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください  
他の瀉下薬（下剤）



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
(1) 医師の治療を受けている人。  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3) 高齢者。  
(4) 次の症状のある人。  
はげしい腹痛、吐き気・嘔吐  
(5) 次の診断を受けた人。  
腎臓病
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
消化器	はげしい腹痛、吐き気・嘔吐
精神神経系	強い眠気、意識がうすれる
循環器	立ちくらみ、脈が遅くなる
呼吸器	息苦しい
その他	筋力の低下、口のかわき

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
下痢
4. 1週間位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

## 効能

- 便秘
- 便秘に伴う次の症状の緩和：肌あれ、吹出物、頭重、のぼせ、食欲不振(食欲減退)、痔、腸内異常醗酵、腹部膨満

## 用法・用量

次の量を1日1回、就寝前(又は空腹時)に水又はぬるま湯で服用してください。  
ただし、初回は最小量を用い、便通の具合や状態をみながら少しずつ増量又は減量してください。

年齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	3～6錠	1回
11歳～14歳	2～4錠	
7歳～10歳	2～3錠	
5歳～6歳	1～2錠	
5歳未満	服用しないこと	

### <用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) のどにつかえるといけないので、5歳未満の幼児には服用させないでください。



## 成分

6錠（15歳以上の1日最大服用量）中

成分	分量	はたらき
酸化マグネシウム	2,000mg	便に水分を集め、硬くなった便を適度にやわらかくして、自然に近いお通じを促します。
ラクトミン(乳酸菌)	20mg	乱れた腸内環境を整えることで、便秘を改善します。

添加物：セルロース、クロスCMC-Na、ステアリン酸Ca

## 保管および取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。  
(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) ビンの中の詰め物は、フタをあけた後はすててください。  
(この詰め物は輸送時の錠剤の破損を防ぐためのものです。これをビンに出し入れすると、湿気を含み品質が変わったり、異物混入の原因になることがあります。)
- (5) ビンの中に乾燥剤が入っています。服用しないでください。
- (6) 服用のつどビンのフタをしっかりとめてください。  
(他のにおいが移ったり、吸湿し品質が変わることがあります。)
- (7) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- (8) 箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。
- (9) 一度開封した後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安になるべくすみやかに服用してください。



## 包装

90錠、360錠

## 便秘を治したい方に

規則正しい排便の習慣をとりもどすため、次のことに注意しましょう。



1 水や牛乳を十分とりましょう。



2 繊維質の多い食品をとりましょう。



3 適度な運動を心がけましょう。

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願い申し上げます。

ビオフェルミン製薬株式会社 お客様相談窓口

〒650-0021 神戸市中央区三宮町一丁目1番2号 電話 (078) 332-7210

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元 **ビオフェルミン製薬株式会社**  
神戸市西区井吹台東町七丁目3番4

販売元 **大正製薬株式会社**  
東京都豊島区高田3丁目24番1号

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独) 医薬品医療機器総合機構 [https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)